

民医連の介護・福祉の理念



私たちは、民医連綱領を実現し、日本国憲法が輝く社会をつくるために、地域に生きる利用者に寄り添い、その生活の再生と創造、継続をめざし、「3つの視点」と「5つの目標」を掲げ、共同組織とともにとりくみます。

3つの視点

- 1 利用者のおかれている実態と生活要求から出発します
- 2 利用者と介護者、専門職、地域との共同のいとなみの視点をつらぬきます
- 3 利用者の生活と権利を守るために実践し、ともにたたかいます

5つの目標

1（無差別・平等の追求）

人が人であることの尊厳と人権を何よりも大切にし、それを守り抜く無差別・平等の介護・福祉をすすめます

2（個別性の追求）

自己決定にもとづき、生活史をふまえたその人らしさを尊重する介護・福祉を実践します

3（総合性の追求）

生活を総合的にとらえ、ささえる介護・福祉を実践します

4（専門性と科学性の追求）

安全・安心を追求し、専門性と科学的な根拠をもつ質の高い介護・福祉を実践します

5（まちづくりの追求）

地域に根ざし、連携をひろげ、誰もが健康で、最後まで安心して住み続けられるまちづくりをすすめます

2012年12月14日

全日本民主医療機関連合会 第40期 第11回理事会